アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No.118/2016 年 12 月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第118号をお届けします。

【1】2016アンテナ伝播国際シンポジウム(ISAP2016)開催のご報告

ISAP2016が10/24(月)～28(金)に沖縄コンベンションセンター(沖縄県宜野湾市)で開催され、盛大に、成功裏に、終了しました。一般投稿論文数638件、採録論文数566件、登録数545件(オーラル:307件、ポスター:238件、34カ国・地域)と、ISAP史上最大規模となりました。これもひとえに、ご参加頂いた皆様のおかげです!! どうもありがとうございました。また、会議運営に関係された全ての皆様にも、ご尽力・ご協力に感謝致します。お疲れ様でした。

【2】アンテナ・伝搬における設計・解析手法ワークショップ(第56回) 「円偏波アンテナの基礎」開催報告

福迫武講師(熊本大)によるAP研ワークショップ(WS56)が、11/11日(金)に機械振興会館にて開催されました。受講者は68名と大盛況でした。本講義では、円偏波の基本的概念や円偏波アンテナ技術、さらにそれらの測定技術に関して、わかりやすく解説頂きました。受講者の皆様から多数の質問があり、講師には休憩時間にもひっきりなしにご対応頂くなど、大変活発な講義が行われました。 福迫先生、どうもありがとうございました。

福迫武先生

【3】2017年3月電子情報通信学会総合大会のご案内

来年春の総合大会は、3/22(水)～25(土)の4日間、名城大学で開催されます。AP研では、下記のシンポジウムを企画しております。また、今後のAP研を担う中堅研究者によるアラカルトセッションも開催されます。投稿締切は1/11(水)です。皆様、ふるってご参加ください。

シンポジウムセッションテーマ:「多様化するアンテナ測定技術に関する最新研究動向」

オーガナイザ:笹森崇行(秋田県立大)、飴谷充隆(産総研)

趣旨:移動体無線通信がますます日常生活に浸透している中、無線端末に対する小形化、広帯域化、MIMO 対応や人体通信などのニーズの多様化や複雑化が日々進んでいる。それにともない、アンテナ測定技術もこれらの多様化や複雑化に応じて日々進展をしている。本企画セッションにおいて、アンテナに関わる測定技術を中心とし、関連するアンテナ技術を含めて最新研究動向についてディスカッションする。

【4】和文論文誌B「高度化する無線システムの基盤となるアンテナ・伝搬及び関連システムの論文特集」

本お知らせ9月号でもお伝えした通り、和文論文誌におけるAP特集を企画しています。多くのAP関連分野およびより広い研究分野の皆様からの積極的なご投稿をお待ちします。なお、本特集に掲載された論文を対象としてAP研独自の表彰(AP研論文賞)を行う予定です。

- 投稿締切:2017/1/5(木) (厳守)
- 発行年月:2017年9月号 (判定通知(予定):第一回・2017/2月下旬、最終・2017/5月中旬)
- CFP:http://www.ieice.org/jpn/books/ronbuntokushu/cfp_JB_2017.09.pdf
- 問合先:特集編集幹事 道下尚文(防衛大)・有馬卓司(東京農工大)

【5】 2016年アンテナ・伝搬再編集号販売のご案内

毎年度発行しておりますアンテナ・伝搬再編集号について、2016年版を次の通り発行する予定です。年間のAP関連論文をまとめて読むことができる貴重な冊子です。是非ご購入頂き、皆様のご研究にご活用下さい。なお、販売の詳細についてはAP-NET等を通じてお知らせ致します。

■ 掲載対象：2016年発行の、和文論文誌B・英文論文誌B(それぞれ特集を含む)・ComEXに掲載のアンテナ・伝搬に関する論文・レター、および関連記事
■ 販売媒体：冊子体
■ 販売開始：12月下旬予定
■ 価格：6,000円(和文・英文[ComEX含む]のセット販売)

【6】今後のAP研開催のご案内

1月のAP研はWPT研との併催で、19(木)・20(金)に、広島平和記念公園にも近い広島工大広島校舎にて開催します。無線電力伝送に加えて電波伝搬がテーマとなっています。また、広島市立大学の西先生による、地上デジタル放送における異常伝搬対策技術に関するチュートリアル講演も予定しております。

2月のAP研は16(木)・17(金)に栃木県総合文化センターで開催します。毎年2月研究会で恒例となった企業特集を企画しています。企業の方に業務を通した研究成果を発表して頂き、それに伴う活発な議論を期待します。発表申込締切は12/10(土)です。

3月のAP研は16(木)・17(金)に岩手大で開催します。発表申込締切は1/10(火)です。多くの発表申込をお待ちしています。

【7】副委員長の戯言

AP研50周年の記念すべき2016年も師走の声を聴くようになりました。自分の歴史を確認してみると、私がAP研に参加し始めたのは社会人になってからで、デビューは大会も研究会も1990年でした。長くAP研にいる気になってましたが、まだまだAP研の半分しか知らないということですね。初めて発表した日のことは(超緊張したことを)今でもよく覚えています。今年の50周年もAP研関係者の皆様の記憶にしっかりと残ることと思います。50周年を超えて、来年からの新しい半世紀も、皆様のご研究に、そしてAP研活動に、がんばりましょう!!

さて、今号でも報告しているISAP2016では、学生バイトさんに頼んで会議のスナップ写真を撮ってもらいました。その中から何枚かを以下にご紹介いたします。　楽しかったなぁ～、ISAP2016@沖縄。

〈問い合わせ先〉
アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長　岩井誠人(同志社大)
E-mail：ap_ac-chair@mail.ieice.org (AP研執行部のメールアドレス)
AP-NET：AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!!　登録はAP研HPにて
AP研HP：http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/
ISAP Archives：http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/